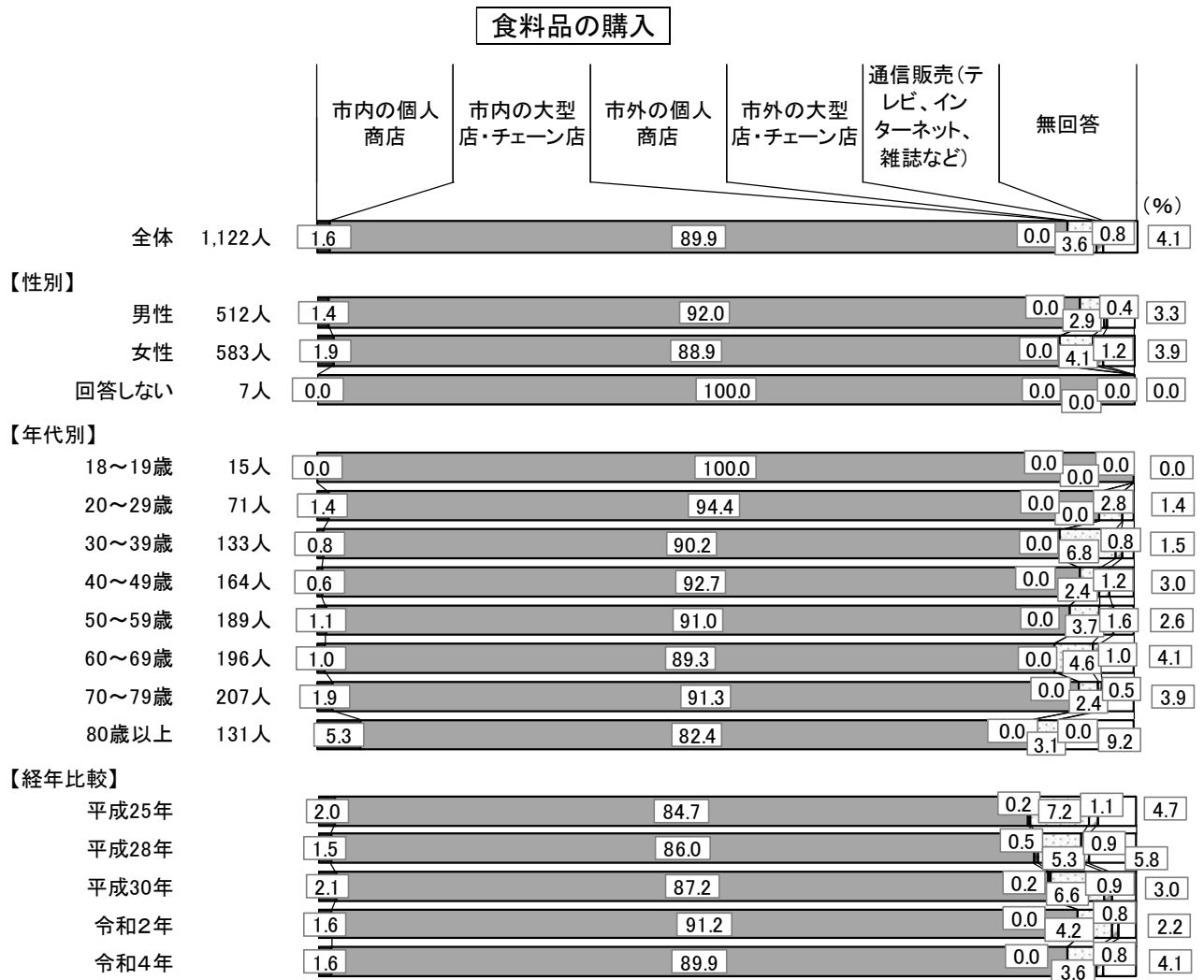


6 商業の活性化について

6-1 商品の購入状況

◆「市内の大型店・チェーン店」での購入は、食料品 89.9%、衣服・服飾品 63.0%、家具・家電 70.9%◆

問 17. あなたは、次の商品を主にどの商店で購入していますか。次について、それぞれ 1つ選び、番号を○で囲んでください。

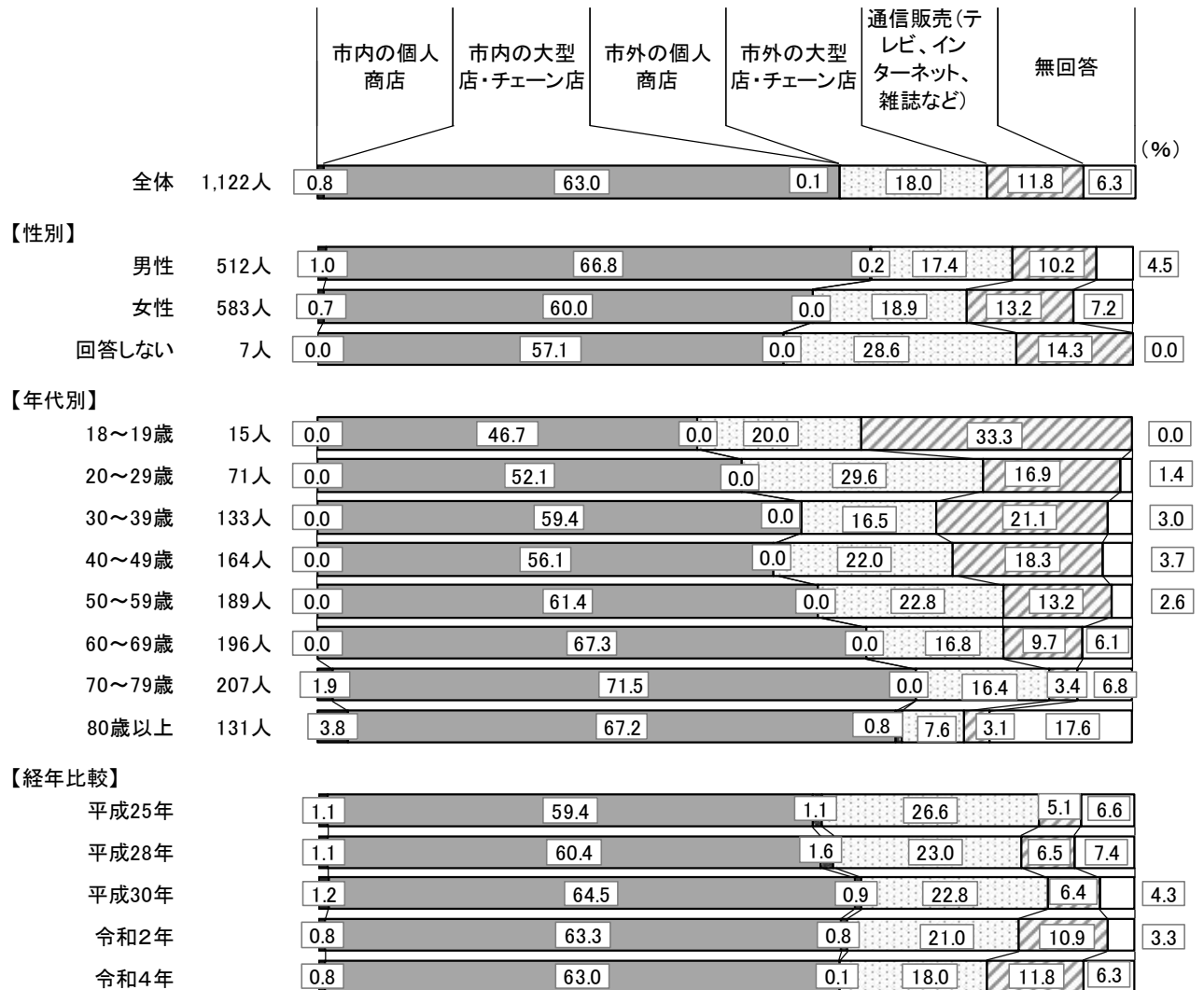


全体では「市内の大型店・チェーン店」の割合が 89.9%と最も高くなっています。

年代別で見ると「市内の大型店・チェーン店」は 80 歳以上を除く全ての年代で約 9 割以上となっており、特に 18～19 歳では 100.0%と高くなっています。

平成 25 年度調査以降「市内の大型店・チェーン店」は増加傾向にありましたが、令和 4 年度調査では、初めて減少となりました。

衣服・服飾品の購入



全体では「市内の大型店・チェーン店」の割合が63.0%と最も高く、次いで「市外の大型店・チェーン店」の割合が18.0%、「通信販売(テレビ、インターネット、雑誌など)」の割合が11.8%となっています。

性別でみると「通信販売(テレビ、インターネット、雑誌など)」は、女性(13.2%)が男性(10.2%)を3.0ポイント上回っています。

年代別でみると「市内の大型店・チェーン店」は年齢が高くなるほど割合がおおむね高くなる傾向にあり、70～79歳では71.5%と最も高くなっています。一方、20～29歳では「市外の大型店・チェーン店」が29.6%となっています。また「通信販売(テレビ、インターネット、雑誌など)」は18～19歳で33.3%と他の年代に比べ、高くなっています。

令和2年度調査と比較すると「通信販売(テレビ、インターネット、雑誌など)」が0.9ポイント増加しています。

家具・家電の購入



全体では「市内の大型店・チェーン店」の割合が70.9%と最も高く、次いで「市外の大型店・チェーン店」の割合が11.9%となっています。

性別で見ると「市外の大型店・チェーン店」は男性（13.5%）が女性（10.8%）を2.7ポイント上回っています。

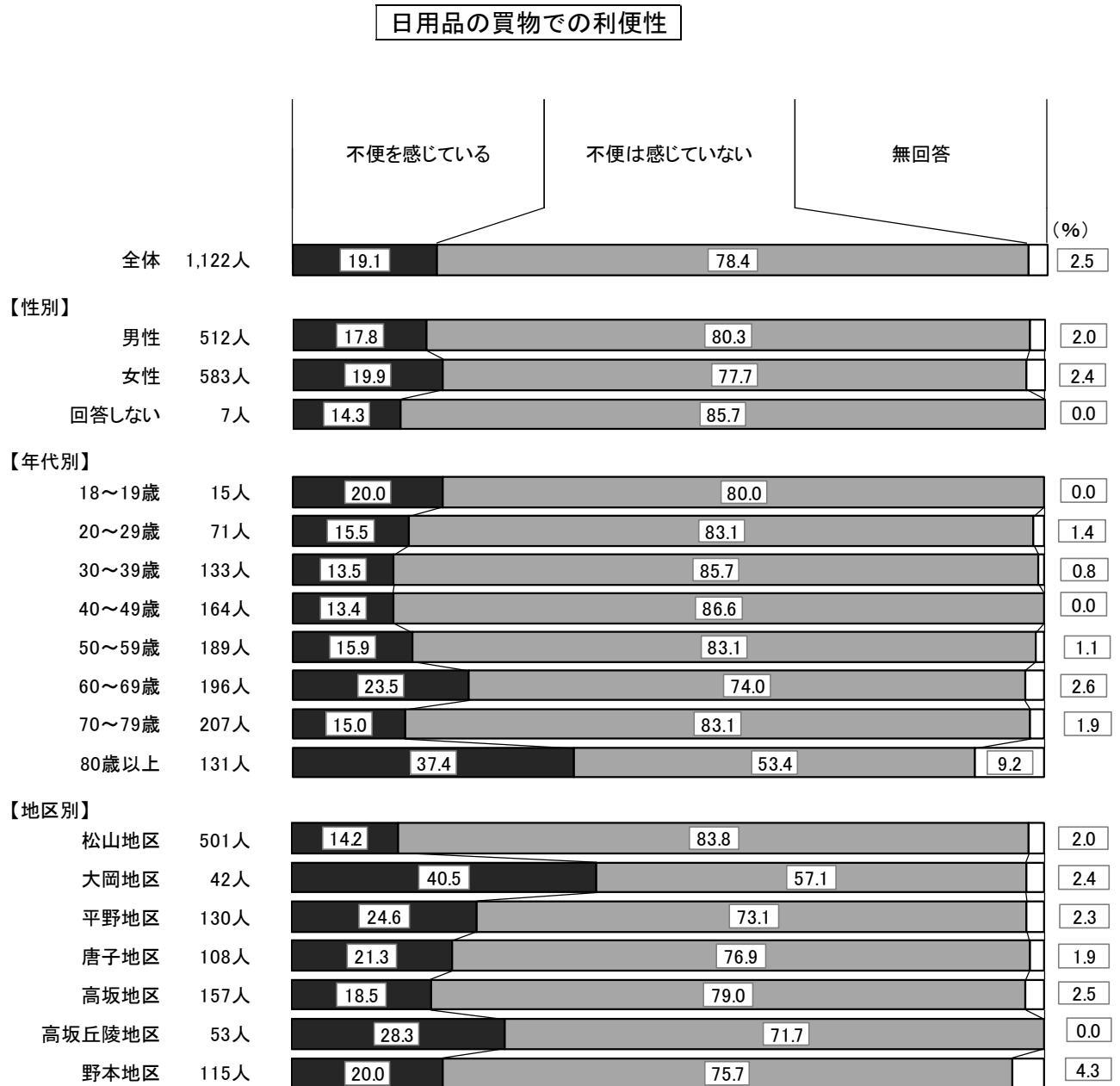
年代別で見ると「市内の大型店・チェーン店」は40～49歳から70～79歳までで7割以上と高くなっています。また「通信販売（テレビ、インターネット、雑誌など）」は20～29歳（15.5%）、30～39歳（15.8%）で他の年代に比べ高くなっています。

令和2年度調査と比較すると「市外の大型店・チェーン店」が3.9ポイント減少しています。

6-2 日用品の買物での利便性

◆「不便を感じている」19.1%、「不便は感じていない」78.4%◆

問 18. あなたは、食料品などの日用品の買い物で不便を感じていますか。1つ選び、番号を○で囲んでください。



全体では「不便を感じている」の割合が19.1%、「不便は感じていない」の割合が78.4%で「不便を感じていない」が大半を占めています。

年代別でみると「不便を感じている」は80歳以上で37.4%と最も高くなっています。

地区別でみると「不便を感じている」は大岡地区で40.5%と最も高くなっています。

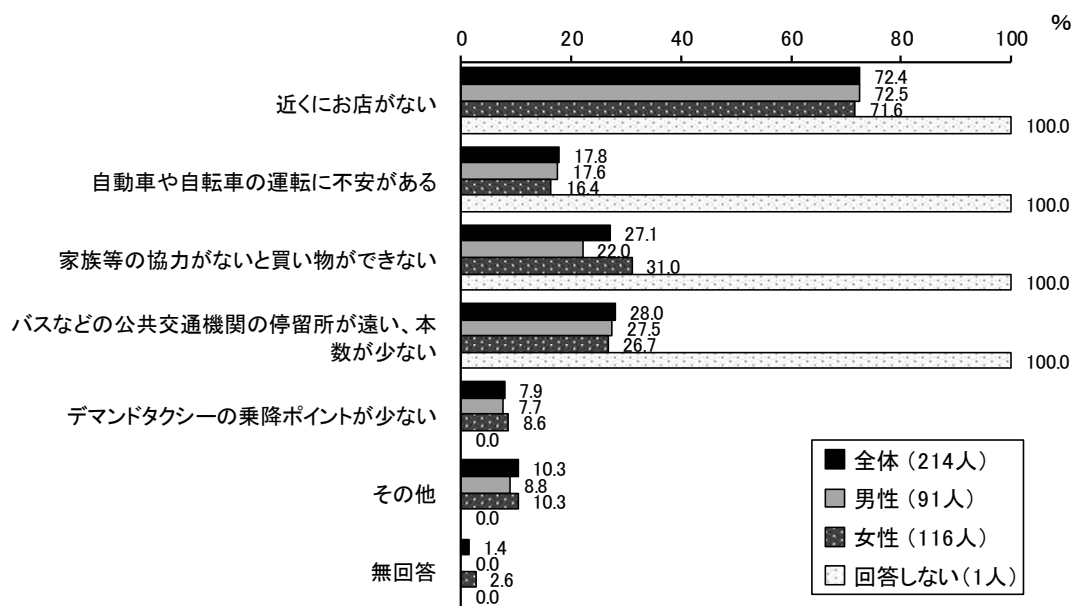
6-3 買物で不便を感じる理由

◆「近くにお店がない」72.4%◆

(問18で「不便を感じている」とお答えの方におたずねします。)

問18-1. どのようなことで不便を感じていますか。あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

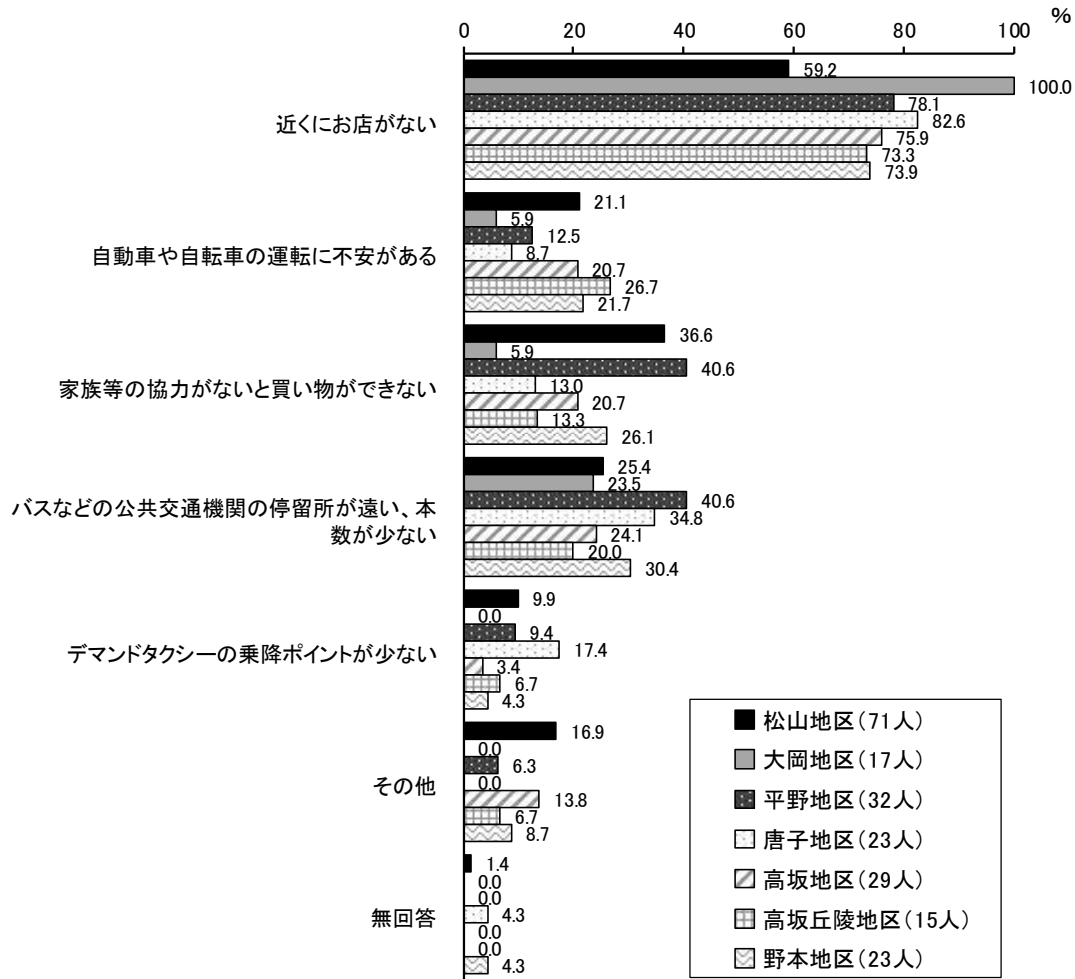
買物で不便を感じる理由（全体・性別）



全体では「近くにお店がない」の割合が72.4%と最も高く、次いで「バスなどの公共交通機関の停留所が遠い、本数が少ない」の割合が28.0%、「家族等の協力がないと買い物ができない」の割合が27.1%となっています。

性別でみると「近くにお店がない」で男性(72.5%)が女性(71.6%)を0.9ポイント上回り、「家族等の協力がないと買い物ができない」で女性(31.0%)が男性(22.0%)を9.0ポイント上回っています。

買物で不便を感じる理由（地区別）



地区別でみると「近くにお店がない」は、大岡地区で100.0%、唐子地区で82.6%と高くなっています。「自動車や自転車の運転に不安がある」は、高坂丘陵地区が26.7%、野本地区が21.7%と他の地区と比べ高くなっています。「家族等の協力がないと買い物ができない」は、平野地区が40.6%、松山地区が36.6%と他の地区に比べ高くなっています。「バスなどの公共交通機関の停留所が遠い、本数が少ない」は、平野地区が40.6%、唐子地区が34.8%と高くなっています。